

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

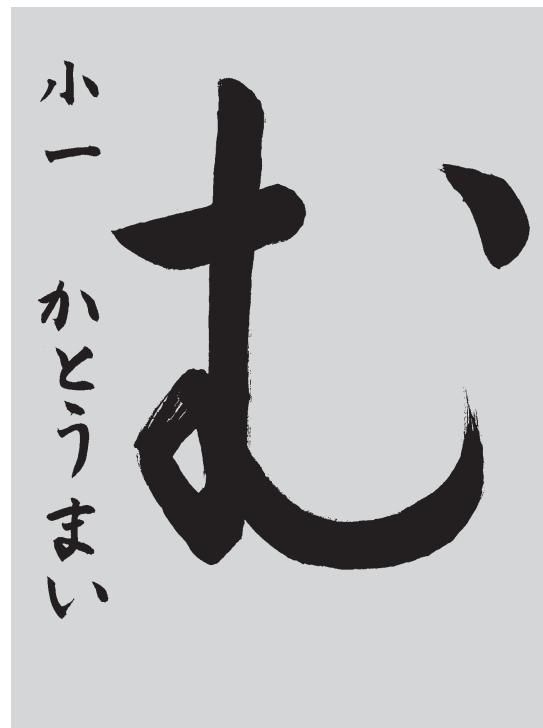
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

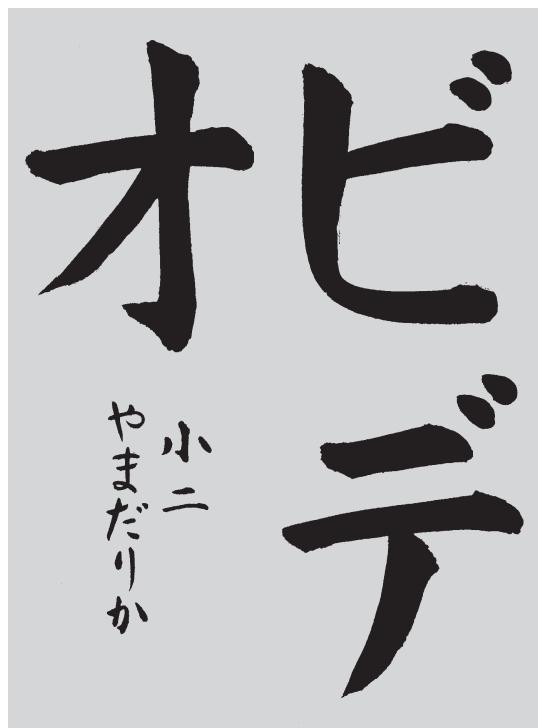


山口仙草先生

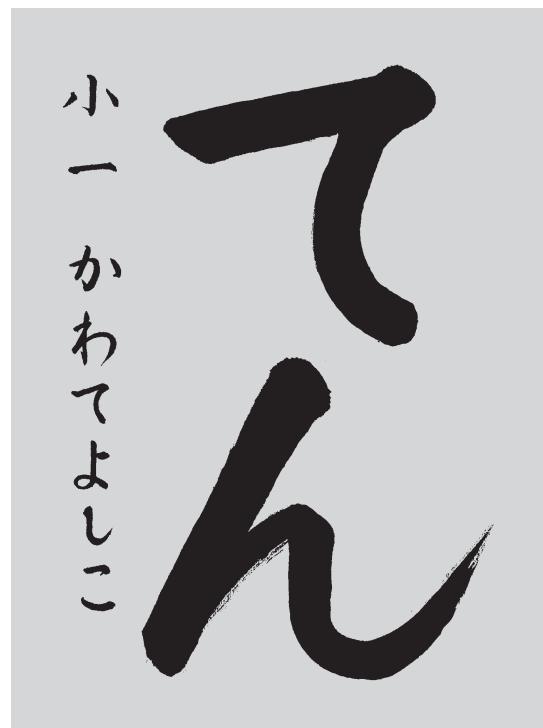
幼・小学1年参考手本



白石和楓先生



田村鄭雲先生



小浜大明先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

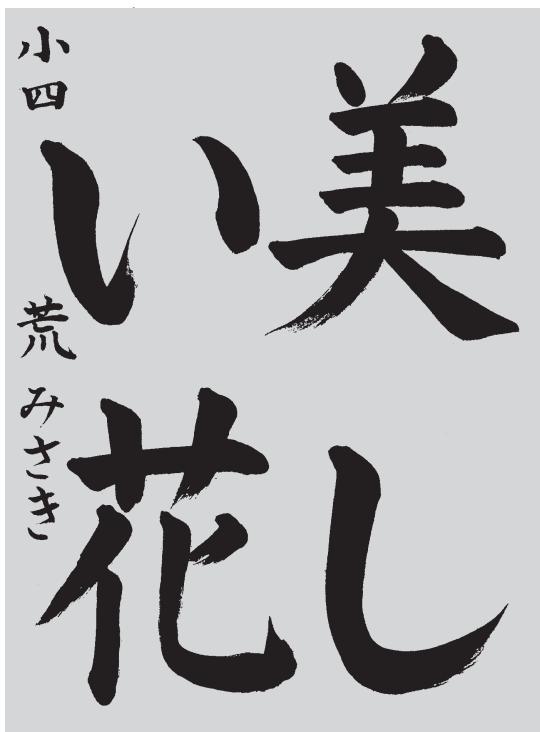


飯高和子先生

小学3年参考手本



名越蒼竹先生



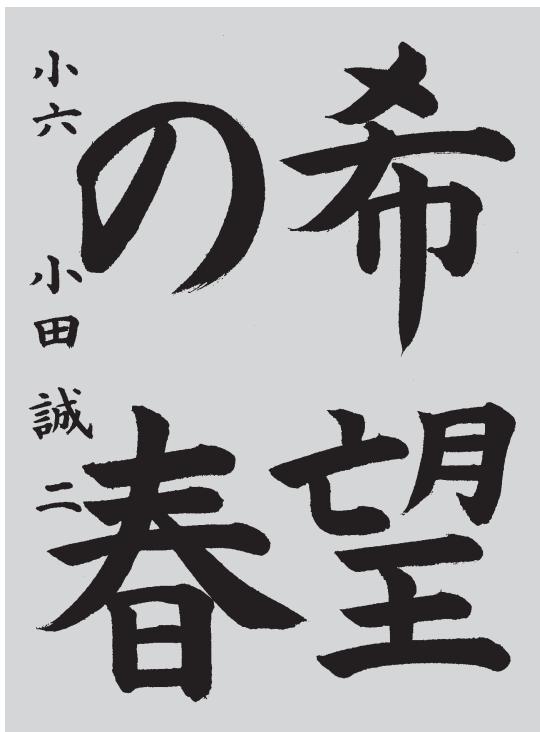
大町青蓮先生



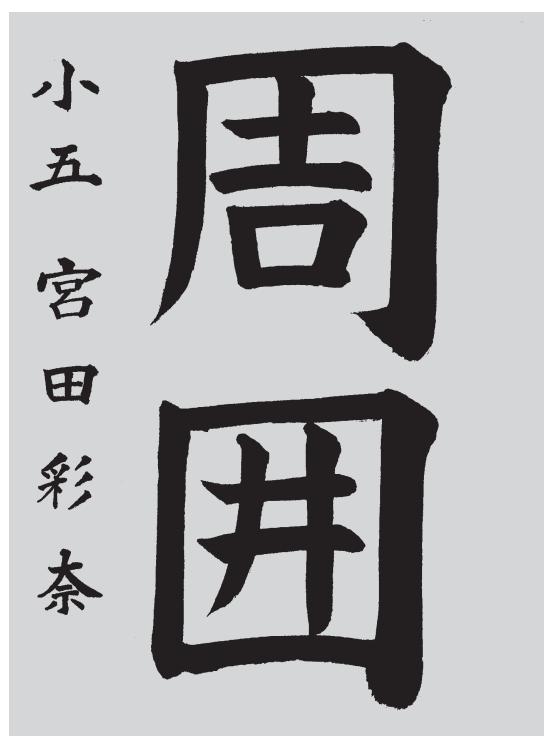
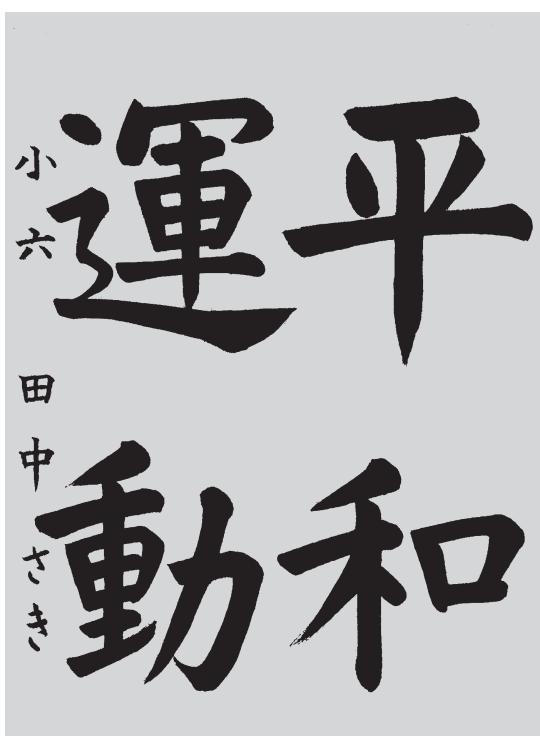
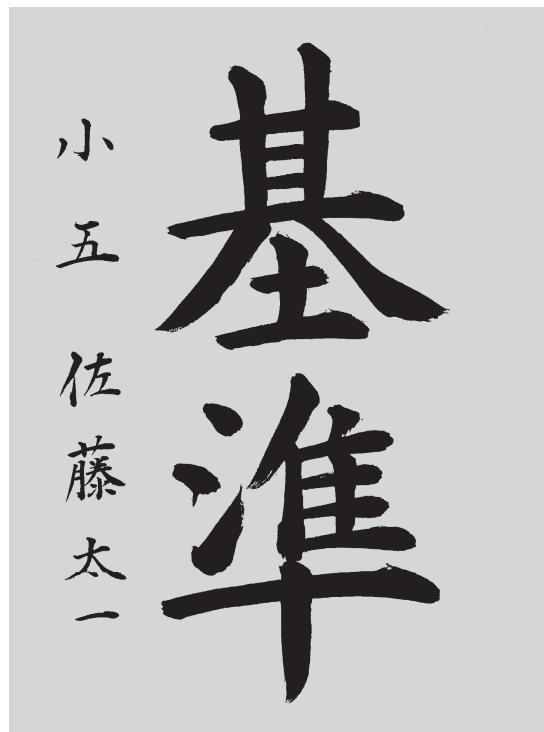
砂本杏花先生

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本

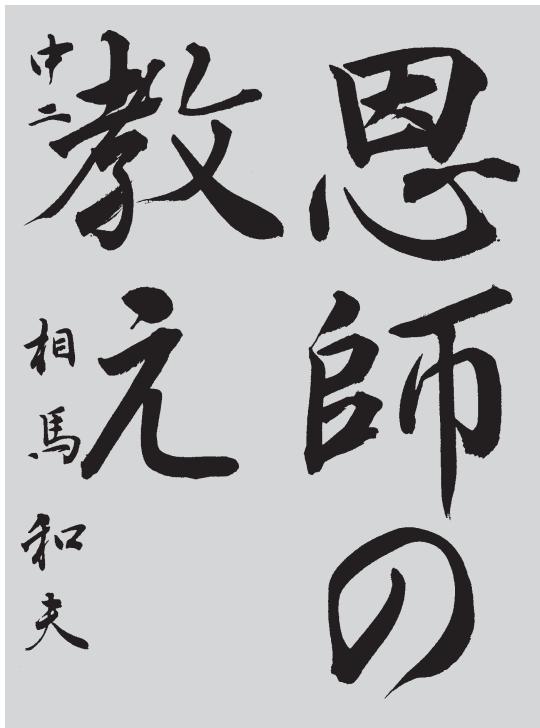


小学5年参考手本

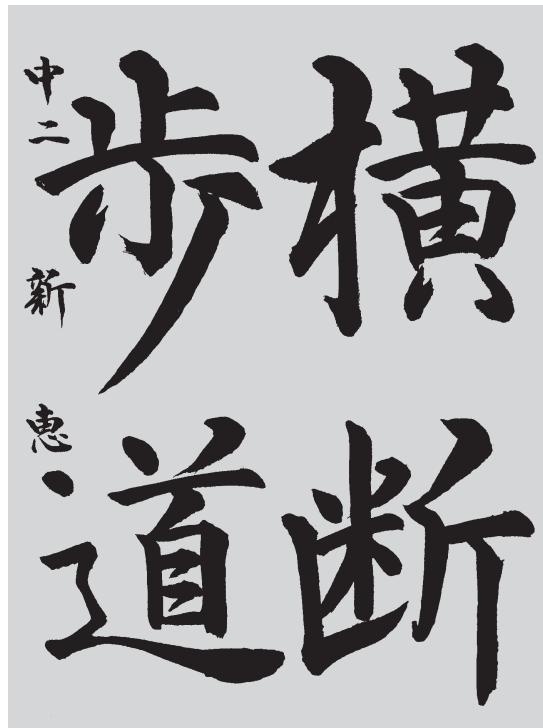


〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

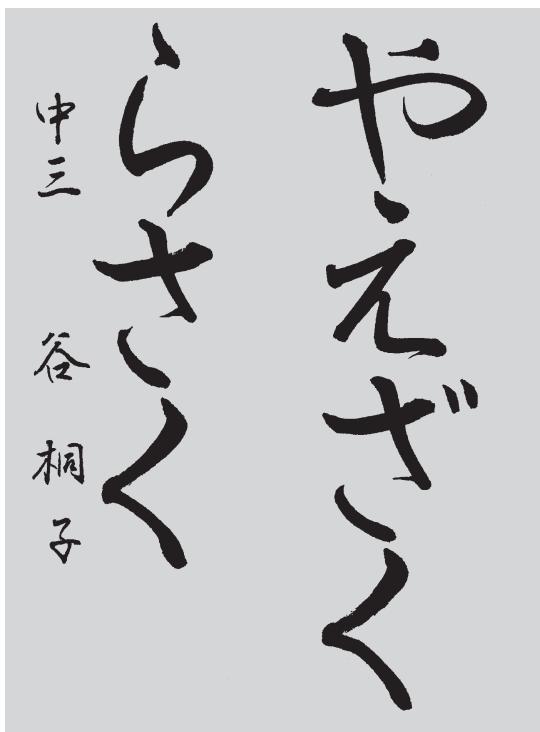
中学全学年参考手本（中学生は、楷書又は行書などの課題を書いてもかまいません。）



辻 元 大 雲 先 生



三 浦 鄭 街 先 生



石 井 明 子 先 生



佐 藤 萌 扇 先 生

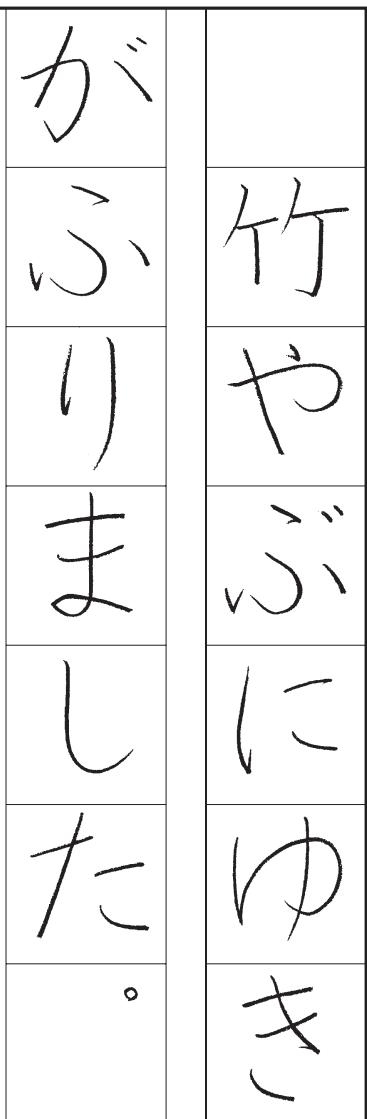
# 硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

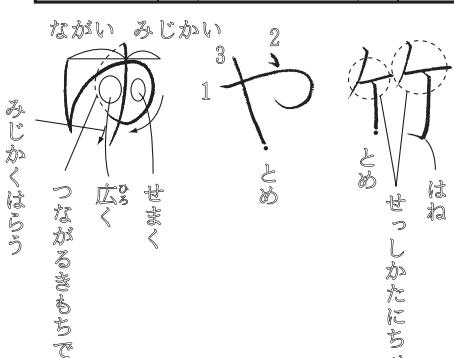
## 〔3月10日締切課題〕

幼・小・学・1・年

支部名				
だん・きゅう	がくねん	ー	なまえ	すずきる、



「竹やみゆめ」  
「とね」「なね」を、たのしくかかめこもう。  
竹  
とね  
せせめへ  
ひながるおめでた  
みじかくはらう

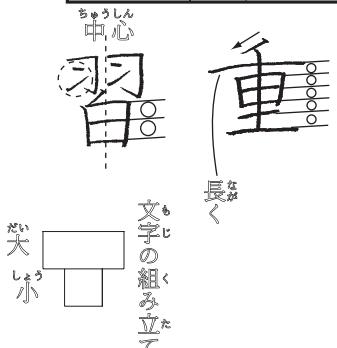


- 〔3月10日締切課題〕用紙は本院指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。  
※3月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、4月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)
- ◎各学年に「学年めあて」をつけました。  
「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。
  - ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
  - ◎学年は漢数字(1'1'1'1.....)、級は算用数字(10'9'8'....)、段は漢数字(1'1'1'1)と記入。
  - ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
  - ◎幼・小1の方は学年を書かなくてもよい。
  - ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、アーム印でもよい。
  - ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学三年

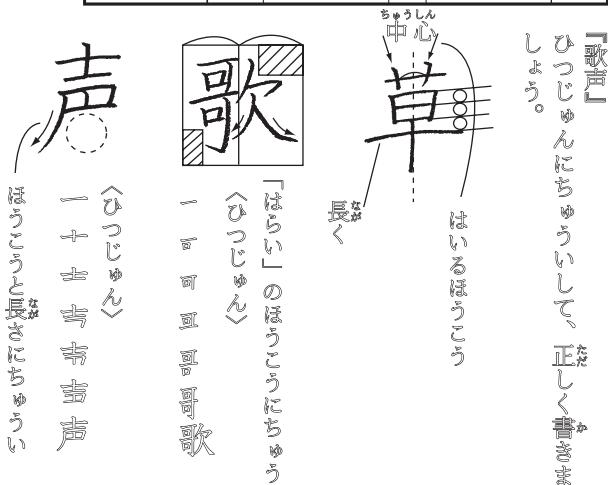
支 部 名		学 習 を 生 か そ う 。 一 年 間 つ み 重 ね た。
段・級		
学 年		
三		
名 前		
半田のの		



「朴樹」の運営会社が「朴樹」を譲り受けた形だ。

小学 2 年

支 部 名		声		
段 · 級		が	草	
学 年		ひ	原	
二		び	を	
名 前		き	こ	え
山村さな		わ	て	、
		た		
		つ		
		た		歌



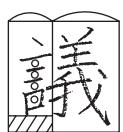
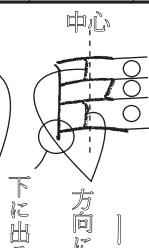
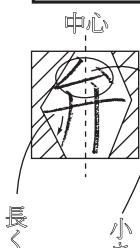
〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名	事堂で、文部科学大臣
段・級	今日の午後、国会議
学年	が答弁した。
五	高田心美
名前	

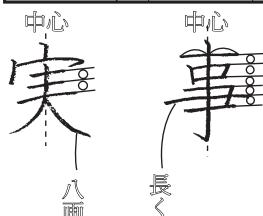
支部名	の一生を事実にもとづいて書かれたものです。
段・級	
学年	
四	天野和季
名前	



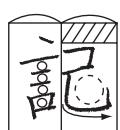
「答弁」  
画数の多い字形を整えて書かもしょう。  
戈（ぼうぐ）の形と  
画の長短に注意。  
（筆順）  
一→上 右左右

長く

小字～三変形



「記」  
八画田の起筆は六画田から書く。



（筆順）  
書かもしょう。  
一→上 右左右

「伝記」  
機子の外形を見て、正しく整えて書かもしょう。

〔3月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生 (楷書又は行書)

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	
永澤智哉	

三月を弥生という。「弥」はますます、「生」は生える、つまり草木がだんだん芽吹く月の意である。

芽吹

弥生 草木

〈簡単な行書〉

中心  
芽吹く月の意である。

「弥生」  
行がるがまないようだ、整えて書きなさい。

支部名	
段・級	
学年	
六	
名前	
花岡くらら	

能

能

曲

横書きの位置と注音

方向

「曲曲曲典」  
(行書字体)

『古典芸能』  
漢字の外形を見て、形を整えなさい。

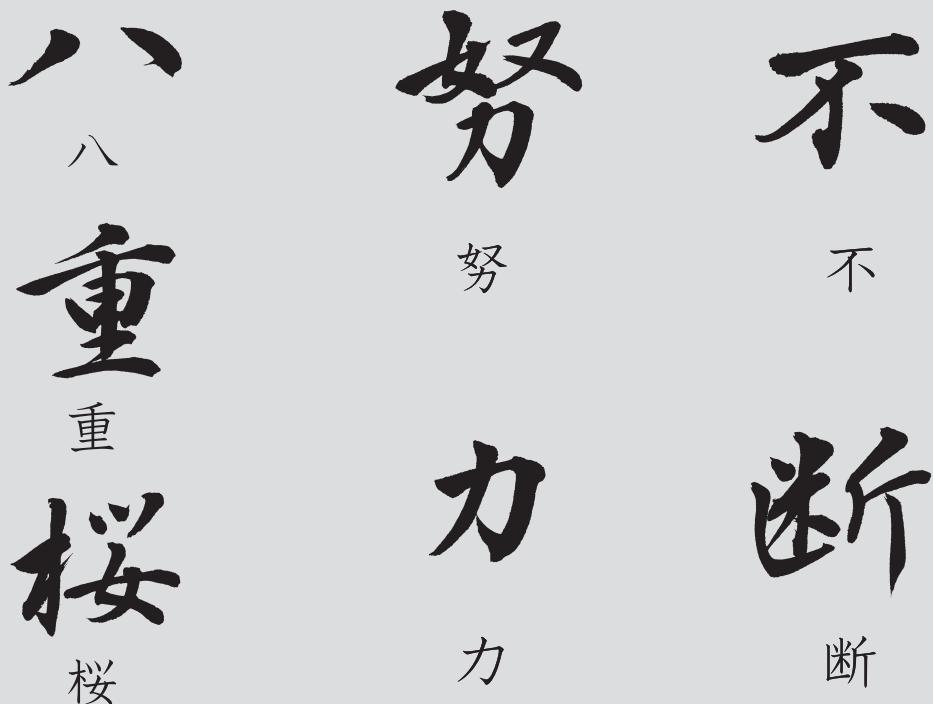
たて、横の分間に注意  
それぞれの位置と方向

筆順

# 行書を学ぼう (211)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



# ひらがなの字源 (211)

\* 源字については、異字体から変遷したものに \*印をして()にその字体を記した。  
\* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

く	さ	ら	く	ざ	え	や	源字	字形
久 久 く	左 良 さ せ さ	𠂇 𠂇 ら ら ら	久 久 く	左 𠂇 久 く	衣 え え え え	也 也 也 也 也	ヤ ヤ ヤ ヤ ヤ	や や や や や

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

# 筆順を学ぼう

[3月10日締切課題]

中学生(行書)

6年	5年	4年
希	準	基
キ ノメアキ希希	ジュン シジジジジ准	もと もとい 一廿甘其其基 うつくしいソニヤ羔羔美
中学		6年
師	恩	断
シ ノヒヒヒヒ師	オン ノイ因因恩	ことわ・る ことわ・る た・つ た・つ のぞ・む モウボウ ニ ニ ニ 亡 亡 死 死 切 切 断 断 望 望 望 望

支部名	ます、生は生える、つまり草木が だんだん芽吹く月の意である。
段・級	
学年	
中三	
名前	田山大介

中学生の硬筆、四回目の  
行書手本です。  
三ヶ月に一回試験的に掲  
載していますが、いかか  
ですか。中学生は、楷書・  
行書の両方を書いてみま  
しょう。

# 漢字に親しもう

⑥〇

三月号四年生の毛筆課題「美しい花」から「美」にスポットを当てて、成り立ち、使い方、筆順、毛筆で書く時のポイントまで学んでみよう。

**美**

おん  
くん  
ビ  
羊(ひつじ)  
画数 9  
部首 羊

美 美 美 美 美

羊(=ヒツジ)と人(=大きい)

をくみあわせた字。  
すがたのよい、大きなヒツジをあらわす。

「うつくしい」「りっぱ」「よい」「おいしい」などのいみにつかう。

いみ・じゅく

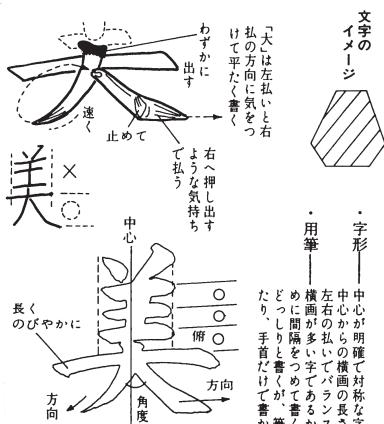
①うつくしい。—美人・美化・優美  
②うまい。—美味・甘美  
③りっぱ。みごと。—美談・美技  
④ほめる。たたえる。—賞美・賛美

つかいかた

- 美術学校で絵の勉強をする。
- 美しい花をスケッチする。
- 立派な行いを賛美する。

\*筆順には特に注意しましょう。

、 ハ ニ ヤ ギ 兮 美 美



古典例



九成宮醴泉銘



高貞碑

【ポイント】

・字形 中心が明確で対称な字形である。

・用筆 左右のねじてバランスをとる。

・方向 横画が多い字であるから、やや細めに間隔をつめて書く。「私は左へ押し出す」というと書くのが簡単だ。

・角度 手首だけで書かない。

とあります。

○第66回全国学生書道展が開かなく2月17日（火）から21日（土）まで京都府美術館で開催されま。一般の第68回書道芸術院展と併催です。会場の都合で特別賞の受賞賞以上の展示になります。

編集録

○皆さんを指導している先生方の指導者展も同じ会場であります。2月21日午後に今回は帝国

ホテルで表彰式を行います。多くの先生方のご協力により一つ一つが順調に進んでいます。万

全の準備でこの展覧会に臨みます。今号は、団体賞と個人賞の上位入賞者名簿を掲載いたしま

した。沢山の方に展覧会場に来ていただきたい

と思います。

○時の流れは速いもので平成27年もあとという間に1ヶ月が経ちました。常日頃から、「流れに乗った生き方を」と心がけていますがなかなか

か上手く行きません。これからも人の縁を大切

に、ゆったりした調和の心で全てを進めたいと

思います。

(鄭義)